

作成日 2025 年 11 月 17 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」

受付番号：受付-42664

課題名：下顎埋伏智歯抜歯後のオトガイ神経麻痺に関する後ろ向き研究

1. 研究の対象

2026年1月～2028年12月までに、東北大学病院歯科顎口腔外科において下顎埋伏智歯（下の親知らず）の抜歯手術を受けた方 が対象となります。

2. 研究期間

2026年1月（研究実施許可日）～2029年6月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2026年1月15日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

親知らずの抜歯のあとに、下くちびるやオトガイ（あごの先）のしびれが出ることがあります。この症状は「オトガイ神経」という感覚の神経が影響を受けたために起こります。

今回の研究では、

- どれくらいの割合で麻痺が起こるのか
- どのような人に麻痺が起こりやすいのか（年齢・性別・歯の埋まり方・手術方法など）を調べ、今後の患者さんの安全な手術につなげることを目的としています。

この研究は、すべて診療の過程で記録された情報を使って行うものであり、新たな検査や費用の負担、来院の必要はありません。

5. 研究方法

この研究は 後ろ向き研究（レトロスペクティブ研究）です。

過去に当院で親知らずの抜歯をされた患者さんのカルテと CT 画像の情報を用いて調査します。

具体的には、

- 手術前の CT 画像での歯の位置や神経との関係
- 手術でかかった時間、歯の埋まり方、術者の経験
- 手術後にしひれがあったかどうか
などを集めて、しひれが起きる要因を分析します。

個人を特定できる情報は研究用 ID に置き換えて扱い、適切に管理します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

以下の診療情報を利用します

- 年齢・性別
- 手術前 CT 画像（歯と神経の位置関係など）
- 手術記録（手術時間・骨の削除量・術者経験など）
- 手術後の経過（しひれの有無・程度など）
- カルテ番号、生年月日など（※個人特定情報は研究用 ID に変換して管理します）

試料（血液や組織など）は使用しません。

利用するのは診療情報のみです。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

研究責任者：

東北大学病院 歯科顎口腔外科

井本 和宏

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究に関連して、企業等との経済的な利害関係（利益相反）はありません。

研究は公正かつ適切に実施されます。

研究費は院内研究費（または運営費）で賄われ、外部企業等からの資金提供はありません。

この研究の結果により特許等が生じた場合、その権利の帰属は研究機関・研究者に属し、患者さんに帰属するものではありません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学病院歯科顎口腔外科 井本和宏
住所：宮城県仙台市青葉区星陵町1-1
連絡先：022-717-8350
kazuhiro.imoto.d6@tohoku.ac.jp

当機関の研究責任者：東北大学病院歯科顎口腔外科 井本和宏

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお答えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合